

平成 22 年度 第四回長野市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会 会議概要

開催日時	平成 22 年 11 月 5 日 (金) 午後 1 時から 3 時 30 分
開催場所	ふれあい福祉センター 5 階ホール
委員出席者	12 名 (欠席委員 2 名)
傍聴者・報道関係者	傍聴者 1 名
事務局出席者	障害福祉課長補佐、他障害福祉課職員、サーベイリサーチ杉本所長 計 10 名
公開・非公開	公開
分科会内容 (概要)	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ (芝波田会長)</p> <p>3 議 事</p> <p>ア) 計画素案について (宮本係長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「計画素案」を使用し、6 つの章の説明 (資料 1) <p>イ) 今後のスケジュールについて (宮本係長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パブリックコメント、専門分科会の日程の変更 (資料 2) <p>< 質疑・要望等 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の目標値の設定について、5 年後が 5 % 上昇では少ない。また、何 % 以上などと幅を持たせた表現方法が良いのではないかとこの要望があり、事務局としては、1 年に 1 % と最低限の目標として考えていきたい。何 % 以上という表現方法は指標として、目標値以上を目指していける良い指標なので、意見として採用したいとの返答がありました。 ・ 第 2 章よりケアプランナーさんの人数の増加について要望があり、今後ケアプランナーの研修機会を増やす中で、ケアプランナーの増加に繋げていけるような取り組みをしていきたいとの返答がありました。 ・ 第 4 章の「放課後子どもプラン」について、職員の数が少なく障害児への対応が難しい状況について質問があり、計画の進捗状況を確認・評価していく「計画策定シート」の中へ具体的な施策案を盛り込んでいきたいとの事務局の返答がありました。 ・ 第 5 章の「障害者雇用」について、企業への理解を深めるより具体的な施策を盛り込んで欲しいとの意見がありました。事務局としては、企業への障害者理解の周知をより一層図るとともに、まずは行政で、障害児者のインターンシップを積極的に受け入れ、障害児者の就労へ繋がるように、働きかけをしていきたいとの返答がありました。 <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>